

公益社団法人 日野法人会広報誌

ふれあい

vol. 172

2018. 1・2

主な内容

◆ 新春放談 これからは、地域社会貢献として
医師会と連携した啓発活動も

ゲスト 多摩市医師会長 田村 豊氏

◆ 納税表彰式

新春放談

ゲスト

一般社団法人
多摩市医師会長

田村

豊氏

日野税務署長

舟久保

準氏

公益社団法人
日野法人会長

岩田

利夫氏

司会

広報委員長

萩生田

よし子氏

これからは、地域社会貢献として 医師会と連携した啓発活動も



萩生田広報委員長

田村医師会長

舟久保署長

岩田会長

司会（萩生田広報委員長） 新年明けましておめでとうございます。司会を担当します広報委員会の萩生田です。

新年のお忙しい中、多摩市医師会会長田村豊様、日野税務署署長舟久保準様、岩田法人会会長にご出席いただき、年頭に際し大いに夢を語り合っていたきたいと思います。新しい年を迎えまして、岩田会長から所感をいただきたいと思います。

岩田会長 新年明けましておめでとうございます。今年、会長に就任して2期目の後半になりますが、法人会は今、会員数の減少等様々な問題がある中、昨年、運営組織の活性化、それから求心力を高めるために、理事の増員や委員会構成の一部改編を行いました。

今年は、それをうまく機能化していきたいと思っています。法人会は70年近い歴史の中で税を基本とした団体ですので、行政の皆様方とも協力しながら、地域社会の中で、法人会の存在感を高めたいと思っています。

司会 田村医師会長さんには、新年のお忙しい中ご出席いただき有難うございます。新年にあたっての所感をお願いします。

毎年元旦と2日は診療所で仕事始め

田村会長 明けましておめでとうございます。日野法人会の会員の皆様をはじめ、市民の方々には、日頃から医療全般にわたり、大変お世話になっており有難うございます。私は毎年休日診療当番を引き受けておりまして、元旦と2日は診療所で仕事始めになります。休日当番を2日間やり終えると今年も1年が始まるんだと実感します。

司会 舟久保署長は、昨年7月に着任されてから半年ほどが経過しましたが、管内の印象、新年にあたっての所感などをお願いいたします。

広島・竹原署から日野署へ 38年前には八王子署で勤務

舟久保署長 明けましておめでとうございます。昨年の7月に広島国税局の竹原税務署から日野税務署長として着任いたしまして半年経ちました。私は今から38年前の昭和55年に八王子税務署で勤務した経験がありまして、その当時は日野市・多

摩市・稲城市の3市も八王子税務署管内でしたが、当時と比べましていずれの市も著しい発展をしたなあという印象があります。管内3市はそれぞれに歴史があって、工業地帯あり、レジャー施設あり、また、自然環境が豊かな地域でありながら、東京のベッドタウンとしての住宅地の開発も進んでいて、うまく発展した地域だと思っております。新年になりまして、法定調書の提出から確定申告の期間へという税務署の最も忙しい時期を迎えるわけですが、職員の健康に十分配慮して万全の態勢で納税者の皆様に対処していくつもりでございます。

司会 医師会のご紹介をいただければと思います。

往診カバンを持って患者さんの家へ

田村会長 医師会は、開業医を中心とした医療機関の団体です。今は、医療機関に対して社会的に求められるものが時代と共に変わってきておりまして、特に日本の場合は、非常な勢いで高齢者が増えており、逆に子供が減っています。

そういう時代背景をみますと、今までのように患者さんがやってきて、診察して「はい、お大事に」という診療だけでは、もういけない時代になってきています。今までは、最期までご自宅で一生を全うしようという方には、例外的に医者が往診をして看取りまでするという形がありました。

また、大多数の方が、具合が悪くなると入院して病院で最期まで看取られて死亡退院という形で一生を終えられたのですが、もうそういうわけにはいかないだろうということが、医者の間でも厚生労働の行政関係者の間でも、コンセンサスになっています。

ひとつは、医療費の問題があります。入院治療というのはものすごくお金がかかるんですね。ですから、人生の最終段階に達した方々を、病院が入院という形で受け入れていくと、それだけで保険財政が破たんしてしまいます。これから病院のベッドは、看取りのためではなくて、本当に救急の治療が必要な方だけに使ってもらい、ご高齢の方はご自宅でかかりつけ医が看取りなさいという方向になってきているんですね。

そういう時代のなかで、町医者は、かつて私の親世代やもっと上の世代の医者が行っていたように、『往診カバンを持って患者さんのお宅に行く』ということを求められる時代になってきています。



一般社団法人多摩市医師会会長 田村 豊氏

たむら ゆたか／静岡県出身
医療法人社団めぐみ会理事長

1956年生まれ。80年京都大学法学部卒業後、石油会社で2年間会社員生活を送る。会社を辞した後、岐阜大学医学部入学、89年に同大学を卒業後、三井記念病院、国立がん研究センター、徳洲会病院、新東京病院において内科、特に消化器内科領域の診療に従事。94年、田村クリニックを多摩センター駅近くに開業。以降、都内に複数のクリニックを展開。2012年一般社団法人多摩市医師会長に就任。現在に至る。

訪問診療の形をしっかりと作っていく

ただ、時代や社会の要請がそのようになってきているのですが、開業して以来往診なんてしたことないという先生方に、「往診カバンを持って患者さんのお宅に行ってくださいよ」と言っても、なかなかうまくいきません。かつては、医療者として手を差しのべるだけで感謝され、喜んでもらえる時代がありました。今はそうではありません。患者さんはお金を払って医療サービスを買う“お客様”です。提供する医療の内容が不十分だったり見当はずれだったりすると、非常に大きな問題になるわけです。

ですから、的確な正しい医療行為を、適切なタイミングで提供していかなければいけない。そういう時代の中で、今まで大勢の医療スタッフや、高度の医療機器に囲まれて医療をしていた医者が、地域で開業して往診カバンに聴診器をしのばせて、患者さんのお宅に行ってどれだけの医療ができるのだろうかという不安も強いものですから、なかなかそういう方向に進まない。しかし、それではいけないので、今風の訪問診療の形をしっかりと作っていくというのが、医師会に求められている一つの大きなテーマなのです。

それと、医療というのは医者だけではできません。看護師さんも必要ですし、福祉介護の世界になりますがケアマネジャーさん、ヘルパーさんも必要です。それから歯医者さんなど多くの職種の方と密接



日野税務署長 舟久保 準 氏

ふなくぼ じゅん／山梨県富士吉田市出身
 平成16年7月 東京国税局査察部
 平成17年7月 預金保険機構特別調査部
 平成21年7月 立川税務署特別調査官
 平成23年7月 武蔵府中税務署特別調査官
 平成24年7月 相模原税務署副署長
 平成26年7月 新宿税務署特別調査官
 平成28年7月 広島国税局竹原税務署長
 平成29年7月 日野税務署長

に協力をして、情報共有しながらやらないとちゃんとした医療ができません。そのためのコミュニケーションを作るスキーム、土台が薄かったものですから、それを一生懸命作りなさいというのが医師会に与えられている社会的使命なのです。

司会 多摩市医師会では市民の皆さんの健康に関するセミナーなどを開催しておられるようですが、法人会としても会員の健康増進を図る意味でも、医師会と連携した啓発活動やセミナーなどの企画も考えられるのではないのでしょうか。

医師会と連携した地域社会貢献

岩田会長 私も仲間同士で話すと、体の調子はどうか、具合はどうだという話がでけますので、そういった意味で、私も長く生きさせていただくことができるならば、元気でいたいと思っています。病んで伏せて生きては、自分自身も家族も非常に負担が大きくなるので、私もあまり性格がいいほうではありませんから。(笑)

ずっと元気で終末を迎える、そういうことを考えると、法人会といたしましても今田村会長から話を聞かせていただきましたように、いろいろな知恵を授けていただいて、地域社会貢献として医師会と連携した会員への啓発活動も考えていきたいと思っています。

田村会長 多摩市医師会も一般市民向けに様々な

健康講座、公開健康講座などを行っております。いろいろな機会や、人が集まって何かするときに、健康の話というのは比較的聞いてくださるので、そういったときに呼ばれば積極的に出て行って、話をしたいと思っています。今、岩田会長がおっしゃったように、誰もが最期の直前まで元気でいたいと思うわけで、大きな疾患のために人生の最後の何年かが寝たきりなんていうのは嫌ですね。

そういうお話もしますが、誰もが「ピンピンコロリ」で最期まで元気でいられるわけではなくて、例えば癌の宣告を受けたらどのようにしていったらいいのかとか、どういう選択肢があるのかとか、そういったことも市民の方々にお伝えしていかなくتهはいけないと思っています。

そのために、私たちが主催するものだけではなく、いろいろな団体の方が行う講演会などに呼んでいただけると、ありがたいですね。

岩田会長 ぜひ、法人会としても検討させていただきたいと思います。

司会 日野法人会は、近年小学生に対する租税教育、地球温暖化防止・CO₂削減などの活動にも積極的に力を入れて行っています。特に、小学生に対する租税教育は小さい頃から税の大切さを知ってもらう、理解してもらうということで非常に力を入れていきたい重要事項だと思っているんですが、岩田会長はどのようにお考えでしょうか。

税金は社会の会費という意識を

岩田会長 小さい頃から、税金は社会共通の会費なんだという意識を持って、巣立って社会人になっていただければと思います。税金の使い道ということも大変重要なポイントですが、税を知るということは小さい頃から十分に身に着けておくべきだと思います。法人会も、青年部会の人たちが小学校に出向いて租税教室の授業を行っています。

今後とも、力を入れて開催していきたいと思っています。

司会 小学校への租税教室のほかにも、10年前からよみうりランドを会場に「税金ウォークラリー」を実施しております。8月の一番暑い中、署長さんには着任直後の企画で本当にいつもありがとうございます。このような法人会の租税教育や事業活動について、署長さんはどのようなご感想をお持ちでしょうか。

「税金ウォークラリー」は忘れられない思い出

舟久保署長 着任して間もない時で、とても暑い時期でしたけれど、私どもの職員20数名と共にお手伝いをさせていただいた「税金ウォークラリー」はとても印象的で忘れられない思い出のひとつです。

お子様と父兄合わせて800人弱の方が集まっていっぱいまして、園内を走り回るお子様たちの様子や、スタッフとして携わられた総勢100名近い法人会の皆さまが一人何役もこなされ奮闘される姿を感動しながら見せていただき、素晴らしい事業だと思いました。

ほかにも、女性部会の絵はがきコンクールや青年部会の租税教室など、お子様に対する租税教育に力を注いでいらっしゃいますが、とても大事なことをさせていただいていることに常日頃から感謝しております。これだけの事業ですのご苦労も多いかと存じますが、今後もぜひ継続していただきたいと思っております。

私には6歳と4歳の孫がいるんですが、ぜひ今年の8月には参加させていただきたいと思います。先日、日野市・多摩市・稲城市の教育長や校長先生を交えて租税教育推進協議会があったんですが、その席上、教育長そして校長先生から、法人会の小学生に対する租税教育、税理士会も行っておりますが、本当にわかりやすい授業でありがたいとお褒めの言葉をいただいております。

司会 2月に入ると確定申告の時期がやってまいりまして、税務署は忙しい時期になります。そんな中で、e-Taxでの申告納税に力を入れていらっしゃる、今後さらなる普及拡大を目指していくと伺っていますが、管内のe-Taxでの申告状況などをお話いただければと思います。

電子申告e-Taxの利用拡大に協力を

舟久保署長 電子申告e-Taxの利用につきましては、毎年広報を行っているところではありますが、確定申告期間中は24時間利用できるメリットもありますので、ぜひともe-Taxの利用をお願いしたいと思っております。

平成28年度における日野税務署管内のe-Taxでの申告状況は、所得税の申告手続きで約45%、個人の消費税ですと約57%になります。これは全国の利用率より若干下回っておりますので、利用拡



公益社団法人日野法人会会長
岩田 利夫 氏

いわた としお／東京都日野市出身
株式会社岩田商事 代表取締役社長

大にさらなる力を入れて広報しているところでございます。

司会 法人会でも会員や役員に電子申告を呼び掛けていますが、岩田会長いかがでしょうか。

岩田会長 今は昔と違って生活が慌ただしくなっていますので、電子申告e-Taxは非常に利便性が高いと思っております。法人会といたしましても署と一緒に推進、協力していきたいと思っております。

司会 年頭に当たっての発言をご自由にお聞かせいただければと思います。

医師会も民間企業から智恵と労力を戴いている

田村会長 私は医師会長の立場と事業主の立場とあります。私の今のスタンスとしては、医療機関としてある程度の規模をもって仕事をして、多くの正社員を雇用し、経営の安定を保ち続けること。

新卒を20人くらい採用するのですが、新卒を採ると給料を払って生活を保障するということだけではなくて、社会人として一人前になるよう教育することも事業主の大きな社会的責任だと思っています。

一方で、医療機関としてちゃんとした社会貢献ができているということが、とても大事だと思います。

社会貢献において、民間企業の力はすごく大きいと思うんですよ。今、医師会は「地域包括ケア」といまして、地域のいろいろな人たちと協力して

地域全体を支える活動をしましょうと旗棒を振って自ら動いているわけですが、民間企業からいろいろ智恵とか労力を戴いているので、とても盛り上がっている部分があります。そんなことを最近考えながらやっています。

司会 舟久保署長さんはいかがでしょう。

一昨年に居合道 6 段、昨年は剣道 6 段合格 今年は日本百名山を制覇していく

舟久保署長 今年の夢のひとつは、日本百名山を今年から制覇していこうかなと思っています。実は私は剣道と居合道を30年以上やっていて、地元でも小学生・中学生と一緒に週1回やっているんですけども、10年前に居合道の6段と剣道の6段に絶対に受かってやるぞと決めて、結果的に一昨年居合道の6段をとり、昨年剣道の6段もとれたんですよ。念願がかなったものですから、ずっと前から思っていた百名山の制覇を今年から始めようと思っています。

司会 岩田会長はいかがでしょう。

様々なネットワークを活用して、情報を確保

岩田会長 法人会は異業種の団体なので、活動をしていくためには各会社がしっかりしていかなければいけません。日野法人会の大多数が中小零細の会社でございますので、いろんな団体等と、医療法人ももちろんそうなんですが、交流をもつことによって、情報のカバーをしっかりとさせていただくことが可能だと思っています。多くが地域に根ざした会社ですので、様々なネットワークを活用して、情報をしっかり確保するというのを、これから推進していかなければいけないかなと思っています。

司会 それでは結びに

みんなで知恵と元気を出し合って 地域が元気になるように

田村会長 医師会長として、地域の方々や、企業経営をされている方々とお付き合いしたり、一緒にさせていただく機会が多く、その際に感じるの



司会 萩生田広報委員長

ですが、やはり世の中の景気が良くなって仕事をしていくのが一番だと思うんですね。いろいろ自分だけではどうしようもない要素もありますが、みんなで知恵を出し合って、とにかく元気を出して、地域が元気になるように力を合わせていくというのが、とても大事だと思いますし、粘り強くそういうことをやっていくと成果が出るのではないかなと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

今後も法人会の事業活動をできる限り支援

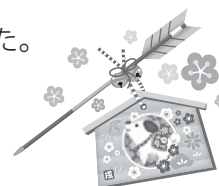
舟久保署長 今日は本当に有意義な時間をいただいております。ありがとうございます。

田村会長のお話を聞いて、「ピンピンコロリ」で私も最期を迎えたいなと思っておりまして、個人的には体を鍛えて健康的な生活をしていきたいと思っています。

税金ウォークラリー、青年部会による租税教室、女性部会による税に関する絵はがきコンクール等々の、税知識普及のための事業を活発に展開していただいております。今後も法人会の事業活動に対して、できる限りの支援をさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

岩田会長 今日はお忙しい中貴重な時間をいただきまして有難うございました。今後ともよろしくお願い致します。

司会 ありがとうございます。



黒潮が12年ぶりに大蛇行／高潮被害誘発、シラス漁に打撃／専門家「向こう1年は警戒を」

産経新聞科学部記者 伊藤壽一郎

赤道近くの暖かい海水を日本近海に運ぶ暖流・黒潮。通常はほぼ日本列島に沿いに北上していますが、今年は12年ぶりに南へ大きく蛇行する「大蛇行」という現象が起きています。この影響で、東海や関東では潮位が上昇し、高潮の被害を受けやすい状態に。漁業や降雪への影響も心配されており、専門家は警戒を呼びかけています。

■紀伊半島・潮岬で南下

黒潮は、フィリピン東方沖から北上し総延長は約3,000キロに及びます。日本周辺では九州から房総半島までの沖合を、幅約100キロの帯状に流れるのが普通ですが、今年は8月下旬ごろから大蛇行しています。

紀伊半島の潮岬沖でいったん南に方向転換した後、東海・関東の沖合でU字形に大きく蛇行し、伊豆半島沖で通常の位置に戻る変則コースです。気象庁が1965年に詳しい観測を開始してから、今回も含め6回発生しています。

黒潮の南側は水温が高く、逆に北側の沿岸部は低くなっています。海水は冷たいと収縮するため、東海や関東の沿岸部は通常、潮位が低いのですが、大蛇行の際は逆に上昇し高潮が起きやすくなります。東海・関東の沿岸から沖合に反時計回りの大きな渦が生じ、渦の遠心力で潮位が上昇。南側を流れる暖かい黒潮の一部が沿岸に引き込まれて海水が膨張し、さらに潮位が上昇するからです。

今年10月に列島を縦断した台風21号では、静岡県や神奈川県で高潮が発生し、沿岸の道路や港湾に大きな被害をもたらしました。気象庁によると、大蛇行の影響で平年より潮位が20～30センチ高い海域もあって被害が拡大したそうです。

漁業にも影響します。顕著なのはシラス漁で、2004年に始まった前回の蛇行では、静岡県で漁獲量が平年の3分の1ほどに落ち込みました。今年も東海・関東は深刻な不漁で、関連を指摘する研究者もいます。

黒潮が名前の通り黒く見えるのは、栄養分のミネラルやプランクトンが少なく透明度が高いから。その一部が沿岸に流れ込むと、シラスは

餌が減って育ちにくなります。また、黒潮は流れが速いため、漁場が流されてしまうこともあります。

■東京の降雪にも影響か

意外ですが、大蛇行が起きると東京に雪が降りやすくなるという報告もあります。太平洋岸の降雪は、南の海上を西から東へ通過する南岸低気圧と密接な関係があるとされています。約40年間に南岸低気圧が東海沖を通過した約80回のケースを鹿児島大が分析した結果、東京に雪が降ったのは12回で、全て大蛇行の発生時でした。

南岸低気圧は暖かい黒潮の近くを移動する性質があります。黒潮が通常のコースだと距離が近すぎて東京に雪は降らないけれど、大蛇行で南下すると東京から離れ、降雪に適した場所を通過するようです。

大蛇行の根本的な原因は、まだ解明されていません。ですが、伊豆諸島・八丈島の南側を通る場合は早く解消され、北側だと長引くことが分かっています。そして今回の流路は北側のため長期化が予想されます。過去5回の大蛇行の継続期間はどれも1年以上で、最長で4年8カ月続いたケースもあります。

海洋研究開発機構によると、大蛇行の発生には水温や塩分濃度、海上の風速など変動しやすい多くの条件が複雑に関係していて、確度の高い予測は2カ月先までが限界だそうです。今のところ12月下旬ごろまでに解消する兆候はなく、過去の例から1年は続く可能性があるとして、沿岸部は十分に注意をするよう呼びかけています。

【筆者紹介】

伊藤壽一郎（いとう・じゅいちろう）

東京都生まれ。学習院大学卒業後、産経新聞社に入社し、文化部、経済部、社会部などを経て2002年から科学部。現在は文部科学省の科学技術部門を担当し、原子力から地震、宇宙、物理、化学、生物、ITまで、幅広い分野を取材対象としている。著書に「生きもの異変 温暖化の足音」（共著、扶桑社刊）、「新ライバル物語 闘いが生む現代の伝説」（共著、柏書房）などがある。

申告書作成会場は

平成30年2月16日(金)
～3月15日(木)
の期間に開設します

- 会場開設期間中、**税務署に駐車場はありません。**また、**臨時駐車場也没有ありません。**
※開設期間前についても、収容台数に限りがありますので、ご来署の際は、公共交通機関をご利用ください。
- 会場が混雑している場合には、受付を早めに締め切ることがありますので、なるべく**午後4時まで**にお越しください。
- 2月16日の申告書作成会場開設前**については、限られた人数での対応となりますので、長時間（例年2～3時間程度の待ち時間）、お待ちいただくことがありますので、下記をご利用ください。
- 上記開設期間のうち、土曜日・日曜日は開場していません。
（ただし、2月18日及び2月25日の日曜日は開場します。）

税理士による無料申告相談 ～申告書を作成して提出できます～

税務署の申告書作成会場開設前に、次の日程で『税理士による無料申告相談』を実施しますのでご利用ください。

月 日	会 場	所 在 地	時 間
1月22日(月) ～1月26日(金)	多摩市役所 西会議室	多摩市関戸6-12-1	【受付時間】 9:30～11:00 13:00～15:00 【相談時間】 9:30～12:00 13:00～16:00
1月29日(月) ～1月31日(水)	稲城市 地域振興プラザ 4階	稲城市東長沼2112-1	
2月1日(木) ～2月2日(金)	稲城市 第三文化センター 2階	稲城市平尾1-20-5	

- 所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税の申告書を作成して提出できます
※土地、建物及び株式などの譲渡所得の相談はできませんので税務署にお越しください。
- 会場が混雑している場合には、受付を早めに締め切ることがあります。
- 申告書等の用紙類は会場に備え付けてありますので、持参する必要はございません。
※無料申告相談終了後に、申告書等の用紙類が届く場合がありますが、ご了承ください。

平成29年度

日野税務署 納税表彰式

11月13日多摩市関戸公民館 ヴィータホールにおいて、平成29年度納税表彰式が行われ、永年にわたり納税動議の高揚並びに、税務行政の円滑化のために大きく寄与された方々に対し、日野税務署舟久保署長から表彰状、感謝状が贈られました。

法人会関係では下記の方々が受彰されました。



日野税務署長表彰

監 事

齊 藤 清 様 (有限会社西東京電機)

常任理事／多摩地区第7支部長

萩生田 よし子 様 (株式会社多摩ニュータウンサービス)

前理事／前稲城地区第1支部長

原 田 實 様 (丸実商事有限会社)

「税に関する絵はがきコンクール」税務署長賞

小 林 葉 瑠 様

(日野市立日野第五小学校五年)



日野税務署長感謝状

前常任理事／前青年部会長

渡 邊 勝 之 様 (株式会社多摩朝日折込広告社)

東京都主税局長表彰

副会長／稲城地区会長

川 秀 武 様
(有限会社川正治商店)

10月31日 東京都庁



東京都八王子都税事務所長表彰

常任理事／日野地区第14支部長

高 島 龍 彦 様
(朝日運輸株式会社)

11月22日 ザ・ビー八王子



「税を考える週間」協賛事業

☆市民まつり等で税金クイズや税務相談
日野、稲城の市民まつり等のイベント事業に参加
税金クイズに挑戦した市民の方々に花鉢1,200鉢をプレゼント!!



日野市産業まつり
11月11日、12日
日野市民の森 ふれあいホール



I のまち稲城市民祭り
10月21日 稲城市総合体育館周辺
22日は天候不順により中止



多数の市民が税金の相談に

日野税務署長講演会

12月8日京王クラブにおいて、日野税務署長舟久保準氏を講師に招き、過去に勤務した査察部の経験談を交え、大ヒットした「マルサの女」にふれながら、国税査察制度について解説いただきました。
なお、開催にあたり税理士会や青色申告会をはじめとする関係5団体にも共催をいただきました。



国税査察制度について解説する舟久保署長

高橋稲城市長が「稲城市内の住所の整理について」をテーマに講演

稲城地区では、12月14日稲城市地域振興プラザにおいて、稲城市長高橋勝浩氏を講師に招き、「稲城市内の住所の整理について」をテーマに稲城市長講演会が開催されました。

高橋市長より、「現在の稲城市の現状は、土地の分合筆や道路整備等が行われるたびに地番の規則性が失われ、番号が飛んでいる、同じ地番に多くの家が建っている等、大変わかりにくい状況になっています」と説明があり、わかりやすい住所、所在地の表示へ整理することで、市民生活の利便性や安全性の改善・向上が期待でき、また、町区域ごとの世帯数等の把握が可能となり、地域活動の改善・向上はもとより、災害発生時における迅速な対応等の効果も期待できるとのことでした。



住所整理を行うことで様々な効果が期待されるとのこと

女性部会で萩山統括官を講師に税務研修会

女性部会では、日野税務署萩山法人課税第一部門統括官を講師に招き、「国税庁レポート2017」をテーマに、各地区別に講演いただきました。



日野地区 11月22日
多摩信用金庫高幡不動産支店



多摩地区 11月16日
京王クラブ



稲城地区 11月29日
稲城市商工会

支部税務研修会

日野税務署大久保審理担当上席を講師に招き、「民間給与実態統計調査とニュースになった税金の実例解説」をテーマに、支部税務研修会が開催されました。



多摩地区第1～9支部合同 12月4日



日野地区第3支部 11月7日



日野地区第7支部 11月28日

10日間の初級簿記セミナー修了

東京税理士会日野支部の大石直也先生を講師に、9月25日から10日間の日程で開催された初級簿記セミナーを11月8日修了いたしました。最終日には受講された全員に修了証が贈られました。

受講された企業（順不同）

(有)日吉高圧サービス、(株)国際看護、(有)小池電機商会、(有)平澤商店、(有)伊勢光土木建設



簿記のしくみをわかりやすく解説



講師の大石税理士を囲んで

経営セミナー ゲーム感覚で学ぶ！利益管理と資金管理

11月15日多摩信用金庫高幡不動産支店にて、「ゲーム感覚で学ぶ！利益管理と資金管理」をテーマに経営セミナーが開催されました。

講師に(株)エフシーバンク営業部長の鈴木智久氏、(株)アーヌエヌエ代表取締役の杉山豊氏を招き、パソコン内に設立した疑似会社で貸借対照表や損益計算書、キャッシュフロー計算書などを作成し、経営シュミレーションゲームとして学びました。



パソコンを使用してゲーム感覚で学びました

経営セミナー 民法改正のポイント

120年ぶりとなった「民法改正のポイント」をテーマに、11月20日多摩信用金庫高幡不動支店を会場に、経営セミナーを開催しました。多摩オリエンタル法律事務所所長・弁護士の田崎博実氏を講師に招き、債権に関する改正事項を中心に、消滅時効制度、法定利率、保証、定型約款などの項目をわかりやすく解説いただきました。



民法改正のポイントを解説する田崎弁護士

全国青年の集い「高知大会」へ参加

第31回法人会全国青年の集い「高知大会」が、11月10日高知県民文化ホールで開催され、全国から約2,400名のメンバーが参加、租税教育活動の事例や“未来へ継ぐ絆「志国高知」”のスローガンのもと、活気のある大会となりました。

次回大会は、本年11月8日～9日に岐阜県で開催の予定です。



雨宮部会長ほか多数の部会員が参加

第18回会員交流チャリティーゴルフ大会 チャリティー金は3市社会福祉協議会へ贈呈

台風21号の影響により延期されていた第18回会員交流チャリティーゴルフ大会が、12月18日桜ヶ丘カントリークラブで開催されました。朝の冷え込みが厳しい中でしたが27組104名が参加、和やかな雰囲気の中でプレーが行われました。

参加者から寄せられた総額120,000円のチャリティー金は、日野、多摩、稲城の各社会福祉協議会へ均等に贈呈いたしました。



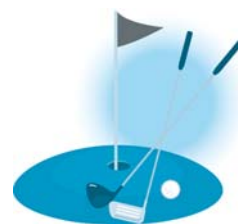
優勝した寺澤敬雄氏（有限会社寺澤商会）に賞品とカップが



女性部会で担当した7番チャリティーホール



岩田会長よりチャリティー金を贈呈



新入会員のご紹介

平成29年 1月～

法 人 名	住 所	連絡先TEL	業 種	支部データ
(株)MARMARI	日野市大坂上 2 丁目5-13	042-587-8889	衣料品製造販売	日野地区第 3 支部所属
日 野 市 商 工 会	日野市多摩平 7 丁目23-23	042-581-3666	企業等の経営支援及び地域振興事業	日野地区第 4 支部所属
(有)エス・エム・ケー	日野市多摩平 1 丁目11-3	042-585-1637	大衆酒場・小料理	日野地区第 5 支部所属
(有)三宝メンテナンス	日野市南平 4 丁目5-70		建物サービス	日野地区第 9 支部所属
行政書士内藤やすゆき	日野市高幡475-8	090-2058-7739	行政書士	日野地区第10支部所属(賛助会員)
りほーむの友 ふくい	日野市三沢 1 丁目20-14	042-592-8498	リフォーム業	日野地区第11支部所属(賛助会員)
日熱リビング多摩(株)	日野市日野1251-4	042-514-9030	設備工事業	日野地区第14支部所属
WithGarden Cafe&Restaurant	日野市日野1479-1	042-843-4778	飲食業	日野地区第14支部所属(賛助会員)
京王不動産㈱桜ヶ丘営業所	多摩市一ノ宮 2 丁目11-32	042-375-5700	不動産仲介業	多摩地区第 2 支部所属
唄えるカントリーPUB 田子作	多摩市一ノ宮 2 丁目11-20 桜ヶ丘ハイッ2F	042-373-4932	飲食業	多摩地区第 2 支部所属(賛助会員)
(株) R Y O 設 備	多摩市連光寺 5 丁目10-3	042-401-9302	設備工	多摩地区第 4 支部所属
(有) レ ト ル	多摩市落合 1 丁目20-1 クロスウィル多摩センター715	042-316-8388	マネージメント	多摩地区第 5 支部所属
ふじ法律事務所	多摩市愛宕 4 丁目22-20 センターヒルズBLD302	042-371-2921	弁護士業	多摩地区第 5 支部所属(賛助会員)
(株)ティー・エム・シー	多摩市永山 5 丁目11-7	042-400-6681	医薬品	多摩地区第 6 支部所属
大石直也税理士事務所	多摩市唐木田 1 丁目25-1	042-400-0728	税理士事務所	多摩地区第 7 支部所属(賛助会員)
合同会社 敬愛倶楽部	多摩市南野 2 丁目30-5 サンクレスト202	042-319-6036	介護事業	多摩地区第 8 支部所属
合同会社 F L C	多摩市関戸 4 丁目72 聖蹟桜ヶ丘ビュータワー2701	042-374-3767	不動産賃貸業	多摩地区第 9 支部所属
(株) 長 坂 屋	稲城市矢野口1187	042-377-5131	不動産管理	稲城地区第 1 支部所属
(株) マ ル サ ダ	稲城市矢野口792-2	042-377-2002	不動産管理・売買・賃貸・仲介	稲城地区第 1 支部所属
(株)ティエスサンホーム	稲城市東長沼2445	042-370-3711	ガス器具販売・施工・修理	稲城地区第 2 支部所属
稲 城 市 商 工 会	稲城市東長沼2112-1 稲城市地域振興プラザ2F	042-377-1696	市内小規模事業者支援	稲城地区第 2 支部所属
(株) サ ト ウ	稲城市東長沼43-5	042-379-3538	屋根・外壁工事	稲城地区第 2 支部所属
(有) 向 陽 台 薬 局	稲城市向陽台 5 丁目5-1	042-378-4193	医薬品	稲城地区第 4 支部所属
テクノハウス㈱東京支店	稲城市大丸85-1	042-401-5431	建設業	稲城地区第 4 支部所属
(株) ミ ニ ア ニ	墨田区向島1-18-9 IRビル 3 階	03-5654-9224	製造業	管外会員
シゲ デザイン	流山市後平井47 ベルレージュE102	090-8949-9954	デザイン企画	管外会員(賛助会員)
(株) H A R U	福生市志茂178-1	042-552-6042	建設業	管外会員
(株) 日 野 電 機	八王子市高倉町60-7	042-646-8321	製造業	管外会員
(株) 昭 栄	西多摩郡日の出町平井30-3	042-597-6321	金属加工	管外会員

ふれあいコーナー

掲載無料

企業PR、新商品の紹介等にご利用下さい。
掲載ご希望の方は事務局まで。



法人会福利厚生制度を扱っております。
お気軽にご相談下さい。

オーク保険プラザ合同会社

〒191-0032 東京都日野市三沢 2-16-5

TEL : 042-639-0785 FAX : 03-6856-0097

メール : info@oakip.com

〈日野地区 第13支部所属〉

宝石・貴金属・加工販売

ジュエリー・デザインリフォーム・修理加工
(お見積り致します) 何でもご相談ください



有限会社 アイエムアイ

〒206-0011 東京都多摩市関戸 4-72 ビュータワー 503

TEL 042-355-0290

FAX 042-355-0291

〈多摩地区 第9支部所属〉



稲城三十六景

2月発行!

著: 石崎幸治

写真家・イラストレーター

稲城市内の名所・見どころをイラストと写真で紹介。
稲城を愛する人におくる随想集。



お求めは書店、amazonにて。または弊社まで直接お申込みください。
A5判 80ページ オールカラー印刷 定価: 本体 1000円 (税別)

発行: 株式会社インターメディアリー 各種印刷物の企画から制作まで承ります!

稲城市矢野口 3750-135 TEL 042-379-9782 web サイト「インターメディアリー 稲城」で検索!

〈稲城地区 第1支部所属〉

今後の説明会・研修会・イベント等予定

1月 17日(水) 14:00	決算法人説明会	日野税務署3階会議室
19日(金) 8:50	青年部会 租税教室(2クラス)	日野市立日野第一小学校
20日(土) 10:15	青年部会 租税教室(2クラス)	稲城市立城山小学校
22日(月) 8:50	青年部会 租税教室(2クラス)	日野市立日野第三小学校
24日(水) 14:00	源泉部会テーマ別研修会	多摩信用金庫高幡不動産支店2階会議室
27日(土) 10:25	青年部会 租税教室(2クラス)	日野市立仲田小学校
30日(火) 8:30	女性部会日帰りバス研修会	迎賓館、NHK放送博物館見学
18:00	青年部会経営セミナー	坊ホール
2月 6日(火) 14:00	新設法人説明会	多摩信用金庫高幡不動産支店2階会議室
17:00	多摩市長講演会	ココリアホール
7日(水) 9:30	青年部会 租税教室(2クラス)	日野市立夢が丘小学校
8日(木) 13:45	青年部会 租税教室(2クラス)	多摩市立豊ヶ丘小学校
14:00	決算法人説明会	多摩信用金庫高幡不動産支店2階会議室
9日(金) 13:35	青年部会 租税教室(2クラス)	多摩市立西落合小学校
15日(木) 16:00	稲城地区第1支部税務研修会	福寿庵
19日(月) 16:00	稲城地区第2支部税務研修会	未定
28日(水) 11:00	税の絵はがきコンクール作品展示 3/9(金)まで	京王線高幡不動駅南北自由通路

詳細は日野法人会のホームページをご参照ください。(http://www.tohoren.or.jp/hino)

日野市長講演会のお知らせ

と き 3月1日(木) 午後5時
ところ 富士電機能力開発センター
講 師 日野市長 大坪 冬彦 氏

多摩市長講演会のお知らせ

と き 2月6日(火) 午後5時
ところ 多摩センターココリアホール
講 師 多摩市長 阿部 裕行 氏

法人会の法律相談 (東京法人会連合会)

法律全般
(相続等会社業務以外の相談も可)

**1時間まで無料
お気軽にどうぞ!!**



○詳細は、事務局まで
お問い合わせ下さい。
☎ 042-593-9900

広報誌「ふれあい」 に折込チラシを 同封しませんか

会員の皆様にお届けする
広報誌「ふれあい」と一
緒に折込チラシを同封いた
します。

配布は年6回、配布数
は日野市、多摩市、稲城
市の会員企業約1,600社
です。

封入費用は、1回あた
り1万円です。詳細は事
務局までお問い合わせくだ
さい。

消費税期限内納付

消費税の期限内
納付を忘れずに。

**推進運動
実施中!**



法人会

消費税には
申告・納付期限^(※1)
があります。

申告・納付には
e-Tax^{※2}が
利用できます。

個人事業者の方
は振替納税も
利用できます。

- 消費税は消費者からの預り金的な性格を有する税です。
- 基準期間の課税売上高が1,000万円を超える事業者は、消費税の確定申告が必要です^(※2)。
- 期限を過ぎると延滞税がかかります。
- 確定申告・納付のほか、直前の課税期間の確定消費税額^(※3)に応じて中間申告・納付が必要となります。

直前の課税期間の 確定消費税額 ^(※3)	申告・納付回数
4,800万円超	年12回(確定申告1回、中間申告11回)
400万円超4,800万円以下	年4回(確定申告1回、中間申告3回)
48万円超400万円以下	年2回(確定申告1回、中間申告1回)
48万円以下	年1回(確定申告1回、中間申告不要) ^(※4)

※1 法人は課税期間終了の日の翌日
から2ヶ月以内、個人事業者は
翌年の3月31日までに消費税の申
告と納付を行う必要があります。

※2 基準期間の課税売上高が1,000万
円以下であっても、特定期間の
課税売上高が1,000万円を超える
事業者は、消費税の確定申告が
必要です。

※3 地方消費税を含まない年税額を
いいます。

※4 直前の課税期間の確定消費税額
が48万円以下の事業者が、「任意
の中間申告書を提出する旨の届
出書」を提出した場合には、自
主的に中間申告・納付すること
ができます。

編/集/後/記 明けましておめでとうございます。

暮れの忙しさに追われているうちに新しい年になりました。

紅葉の黄、赤の美しさを見て秋を、富士山に雪が積もってくると冬を、梅の花が膨らみ始めると春を感じます。
1年があっという間に過ぎていきます。今年も、1日1日を大切に生きていけたらと思います。

会員各位のご発展をお祈り申し上げます。

広報委員 梅沢 清

表紙 紹介

山中湖からの富士

冬の山中湖は、晴れの日が多く、富士山が見られる確率も高くなります。(写真 広報委員 加藤 善己)

第8回 税金に関する絵はがきコンクール

法人会では、租税教育活動の一環として、小学生を対象に「税金に関する絵はがきコンクール」を実施しています。平成29年度は、応募総数329作品の中から14作品を表彰させていただきました。

入賞

日野法人会長賞



稲城市立南山小学校 1年
田辺翔也さん

日野法人会女性部会長賞



日野市立日野第七小学校 5年
原ちひろさん

日野税務署長賞



日野市立日野第五小学校 5年
小林葉瑠さん

八王子都税務所長賞



多摩市立東寺方小学校 6年
有山結さん

入選



多摩市立聖ヶ丘小学校 4年
前田夏希さん



多摩市立東寺方小学校 6年
金崎由依さん



多摩市立東寺方小学校 6年
惣蔵奈々夏さん



多摩市立東寺方小学校 6年
武藤奏さん



日野市立日野第六小学校 4年
友野竜之助さん



多摩市立多摩第一小学校 1年
竹内ゆりかさん



多摩市立東寺方小学校 6年
勝治芭奈さん



多摩市立東寺方小学校 6年
守永裕生さん



多摩市立東寺方小学校 6年
村井梓さん



日野市立潤徳小学校 4年
今田萌花さん

公益社団法人 日野法人会広報誌

ふれあい 1・2月号

平成30年1月15日発行 (通巻172号)

発行 公益社団法人 日野法人会

〒191-0031 東京都日野市高幡3-8 ☎ (042) 593-9900
URL: <http://www.tohoren.or.jp/hino>

発行人 会長 岩田利夫 編集 広報委員会

印刷 システム印刷株式会社 日野市高幡1012-13



この印刷製品は、環境に配慮した
資材と工場で製造されています。



この印刷製品は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。